

禅学関係雑誌論文目録（昭和60年）

著者	論文名	雑誌名	巻号	発行月
〔思想〕				
北野裕通	禅仏教における殺気、狂気、毒気について 魔的なるものに関する一粗描	華頂短期大学研究紀要	30	12
木村雄吉	即非の論理について一禅における同一性と差異の構造一	法政大学教養部紀要	54	1
山田邦男	禅の人間形成論的考察の試み一近代化との関連において(1)一	大阪府立大学紀要	33	3
久松真一	無の歴史的研究(6)	ブディスト	25	7
川崎幸夫	東洋の無と覚(-)(-)	ブディスト	23 25	1 7
秋月龍珉	東洋の無の性格(1)~(4)	理想	623, 625 626, 627	4, 6 7, 8
秋月龍珉	神と絶対無一畏友なるカトリック修道院長に寄せて一	理想	630	11
秋月龍珉	禅における無	理想	621	2
常盤義伸	仏教における無の問題	理想	621	2
東 専一郎	無一現成公案と有時	理想	621	2
原田弘道	非思量再考	駒沢大学仏教学部研究紀要	43	3
井上克人	同一性と差異、或いは時一道元への途上で一	倫理学年報	34	
酒井得元	正法眼蔵の宗教	大法輪	52-2 52-3 52-4	2 3 4
岡島秀隆	正法眼蔵の時間論	印度学仏教学研究	33-2	3
笠井 貞	道元の解脱とニコラウス・クザースの自由一比較哲学的研究一	印度学仏教学研究	33-2	3
笠井 貞	道元禅師と聖アンセルムスの真理論	宗学研究	27	3
角田泰隆	道元禅における心解釈考	駒沢大学仏教学部論集	16	10
森本和夫	現代人と正法眼蔵	駒沢大学仏教学部論集	16	10
伊東洋一	考えてきたこと一道元の身心脱落について	哲学会誌(弘前大)	20	4
西嶋和夫	なぜ今、正法眼蔵か	知識	39	3
浮田雄一	哲学と仏教形而上学一田辺元と道元一	東洋学術研究	24-2	11

伊 東 洋 一	道元と如浄(結) 如浄禅師語録到来を中心	文経論叢(人文科学編)	20-3	3
角 田 泰 隆	正法眼蔵における心について(3)一秋山範二著『道元の研究』における存在の根拠としての心について一	駒沢大学仏教学研究会年報	18	2
新 保 哲	道元の仏教的時間論	比較思想研究	12	2
秋 月 龍 珉	瀬石と禅ノート	理想	622	3
気 多 雅 子	西田哲学と禅	理想	621	2
由 木 義 文	西田無学, 人と思想	宗教研究	263	3
川 村 永 子	西田哲学における私と世界の問題	宗教研究	263	3
川 村 永 子	ニヒリズムの問題一西田哲学を中心として一	花園大学研究紀要	16	3
川 村 永 子	論理と体験の問題一西田哲学を中心として一	禅学研究	64	11
古 田 紹 欽	鈴木大拙の妙好人への志向	大法輪	52-7	7
源 重 浩	鈴木大拙の自由論(2)一禅と真宗の自由な世界一	真宗学	72	3
脇 本 平 也	鈴木大拙における比較宗教	文化(駒大)	8	3
石 川 博 子	久松抱石博士の覚の哲学に於ける根本実在(4)	小田原女子短期大学研究紀要	15	3
末 光 愛 正	入理について	宗学研究	27	3
入 矢 義 高	乾屎橛	図書	431	7
入 矢 義 高	駟事と馬事	ブディスト	24	4
松 田 聖 典	蛙の浄土(1)冥府往還の準備に	聖和	22	3
西 村 恵 信	人物中国禅宗史(最終回)一ノスタルジアとしての禅者たち一	禅文化	115	1
西 村 恵 信	東嶺和尚と非人情の世界	禅文化	118	10
常 盤 義 伸	ボーディダルマの不西来的西来	禅文化	116	4
田 中 常 憲	諸仏諸祖所伝の心	宗学研究	27	3
峰 岸 孝 哉	曹洞宗学の一視点一教学・宗門の展開と差別事象一	駒沢大学仏教学部研究紀要	43	3
伊 藤 真 愚	臨床的生死脱得一禅と陰陽五行論(第二報)一	宗学研究	27	3
Morris J. Augustine	禅僧とベネディクト会修道士一非利己的世界観の神話(ミュトス)を形成する模範一	東西学術研究所紀要	18	3
井 上 正 名 訳 ビュール・ド・ ベテュス	ともに道を求めて一キリスト教修道僧と禅修行僧の対話一	禅文化	117	7
若 月 正 吾	昭和前期における宗学研究の周辺(5)和辻哲郎著『沙門道元』の考察	駒沢大学仏教学部研究紀要	43	3
堀 尾 孟	宗教哲学の課題をめぐって	禅学研究	64	11

〔中国〕

入 矢 義 高	禪と文学—鏡清の雨滴声をめぐって—	禪文化	115	1
古 賀 英 彦	禪語録を読むための基本語彙初稿	禪学研究	64	11
仙 石 景 章	禪宗と禪經	宗学研究	27	3
鄭 茂 煥	祖師禪について	印度学仏教学研究	34-1	12
粟 谷 良 道	神会における不作意について	宗学研究	27	3
竹 内 弘 道	新出の荷沢神会塔銘について	宗学研究	27	3
田 中 良 昭	初期禪宗における守心・観心の系譜	壬生台舜博士頌寿記念仏教の歴史と思想		2
小 川 隆	敦煌本壇經の恵能伝に関する一試論	駒沢大学仏教学研究會年報	18	2
久保田 力	楞伽經の構造と成立史への疑問	印度学仏教学研究	33-2	3
中 島 隆 藏	天真仏の思想とその周辺—究竟大悲經を中心に—	集刊東洋学	54	11
吉 津 宜 英	澄観の華嚴教学と禪宗	東洋文化研究所紀要	97	3
長 嶋 孝 行	馬祖語録の影響	宗教研究	263	3
有 馬 頼 底	禪僧の生涯(24)—馬祖道一—	茶道雑誌	49-2	2
有 馬 頼 底	禪僧の生涯(25)—百丈懷海—	茶道雑誌	49-3	3
須 山 長 治	黄檗希運の語録—百丈懷海との機縁—	印度学仏教学研究	33-2	3
平 野 宗 浄	臨濟禪の釈尊観	日本仏教学會年報	50	3
鈴木省訓	臨濟禪の釈尊観	日本仏教学會年報	50	3
西 尾 賢 隆	禪僧と科挙	清泉	18	4
新 井 勝 龍	易卦説と禪—宝鏡三昧歌の解釈をめぐって—	印度学仏教学研究	33-2	3
志 村 良 治	寒山と良寛	集刊東洋学	54	11
柳 田 聖 山	語録の歴史—禪文献の成立史的研究—	東方学報	57	3
阿 部 肇 一	円仁のみた唐代寺院經濟	仏教經濟研究	14	5
田 中 利 明	洞山宝鏡三昧の易と原太極図的発想(上)	東方宗教	66	15
西 脇 常 記	慧洪研究序説—寂音自序をめぐって—	10世紀以降20世紀初頭に至る中国社会の権力構造に関する総合的研究		3
鈴木哲雄	広東の禪宗に関する資料—唐・五代—	愛知学院大学文学部紀要	14	3
塩 見 邦 彦	唐詩俗語新考補遺	弘前大学教養部文化紀要	22	10
丸 山 実 夫	俗語随考	中国俗文学研究	3	

愛 宕 元	五代・宋初における武人支配から 文人支配へ一広慈禅院莊地碑を手掛 りに一	10世紀以降20世紀初頭に 至る中国社会の権力構造 に関する総合的研究		3
池 田 魯 参	永明延寿の起信論研究	駒沢大学仏教学部 研究紀要	43	3
池 田 魯 参	永明延寿の教学と起信論	印度学仏教学研究	33-2	3
石 井 修 道	泉州開元寺志の招慶省燈の伝につ いて	印度学仏教学研究	34-1	12
石 井 修 道	宗門統要集と真字正法眼藏一真字 正法眼藏の出典の全面的補正一	宗学研究	27	3
石 井 修 道	11種宋代禅門隨筆集人名索引(下)	駒沢大学仏教学部 研究紀要	43	3
長谷川 昌 弘	宋代の書家と禅一蘇・黄・米を中 心として一	印度学仏教学研究	34-1	12
吉 井 和 夫	蘇東坡書写楞伽經攷	東洋芸林論叢・中田勇 次郎先生頌寿記念論集		5
石 井 修 道	中国の五山十刹制度の基礎的研究 (4)	駒沢大学仏教学部 論集	16	10
石 川 重 雄	宋代杭州上天竺寺に関する一考察	社会文化史学	21	3
永 井 政 之	中国禅の民衆教化について一長蘆 宗蹟の場合一	印度学仏教学研究	34-1	12
永 井 政 之	中国禅の職業観一如如居士顔丙の 場合一	宗学研究	27	3
永 井 政 之	南宋における一居士の精神生活 一如如居士顔丙の場合一	駒沢大学仏教学部 論集	16	10
石 井 修 道	宏智正覚と天童如浄	宋代の社会と宗教		10
阿 部 肇 一	南宋の如浄と道元一その教育的側 面一	東洋教育史研究	8	
佐 藤 秀 孝	如浄禅師再考	宗学研究	27	3
佐 藤 秀 孝	如浄禅師示寂の周辺	印度学仏教学研究	34-1	12
長谷川 昌 弘	宋朝禅と三教一致思想(一)一天童如 浄の場合一	宗教研究	263	3
窪 徳 忠	中国仏教と道教一特に禅を中心と して一	禅研究所紀要	14	12
窪 徳 忠	全真教と臨濟禅	宗教学論集	12	4
萩 原 淳 平	海雲禅師とモンゴル印臂法	宗教社会史研究	II	11
西 尾 賢 隆	元朝における中峰明本とその道俗	禅学研究	64	11
角 井 博	二祖調心図の虞集跋について	東洋芸林論叢・中田勇 次郎先生頌寿記念論集		5
成 河 峰 雄	勅脩百丈清規報本章について	印度学仏教学研究	33-2	3
長谷部 幽 蹊	明清仏教主要文獻書誌要説 ⁽¹⁾ ⁽²⁾	一般教育研究(愛 知学院大)	32-3・4 33-1	6 10

長谷部 幽 蹊	三峰派の隆替(4)	一般教育研究(愛知学院大)	32-3.4	6
長谷部 幽 蹊	祖燈弁訛考釈(2)	禅研究所紀要	14	12
野 口 善 敬	費隱通容の臨濟禅とその挫折—木陳道忞との対立を巡って—	禅学研究	64	11
河 野 圭 子	明末四僧—その人と絵画について—	禅文化	118	10
石 井 修 道	中国禅宗史話(2)~(3)	傘松	496 507	1 12
鎌 田 茂 雄	華嚴と禅(一)~(六)	傘松	502 507	7 12
大 松 博 典	相承論考	宗学研究	27	3
石 川 力 山	福建省の禅宗寺院	傘松	498 501 502	3 6 7
吉 田 道 興	天童寺世代考(一)	禅研究所紀要	14	12
吉 田 道 興	中国仏教の現況	東海仏海	30	6
椎 名 宏 雄	宋元代の大蔵経と入蔵禅籍	駒沢大学仏教学部論集	16	10
椎 名 宏 雄	明版大蔵経と宋元版禅籍	宗学研究	27	3
長谷部 幽 蹊	岩屋寺蔵宋版一切経とその成立史的背景	一般教育研究(愛知学院大)	33-2	

〔日本〕

今 枝 愛 真	興禅護国論・日本仏法中興願文・興禅記考	史学雑誌	94-8	8
船 岡 誠	平安時代の禅僧—日本禅宗成立前史—	駿台史学	63	1
船 岡 誠	比叡山における禅師と禅衆—日本禅宗成立前史の一コマ—	宗学研究	27	3
中 尾 良 信	能忍没後の達磨宗	宗学研究	27	3
新 倉 和 文	達磨宗とその批判者達	印度学仏教学研究	33-2	3
千 坂 修 峰	鎌倉仏教にみられる中国的要素とその受容について	聖和	22	3
佐 藤 静 子	元亨釈書と今昔物語集	日本文学(東京女子大)	64	9
加 藤 健 一	仏教における師弟の出会い—空海・親鸞・道元を中心に—	日本及日本人	1577	1
半 田 栄 一	道元の嗣法観	中央大学大学院研究年報 文学研究科篇	14	3
守 屋 茂	道元禅師と比叡山横川の弁道	叡山学院研究紀要	8	10
杉 尾 守	道元の風光—正法眼蔵・仏性・嗣書・面授考—	山口大学研究論叢(人文科学・社会科学)	35	12

吉川彰準	道元禪師祖父基房の関白屋敷	傘松	502	7
杉屋玄有	道元禪師の自己透脱の御生涯と正法眼蔵の進化	宗学研究	27	3
中世古祥道	道元禪師の示寂地について	宗学研究	27	3
池田魯参	道元禪師の趙宋天台学	宗学研究	27	3
吉田道興	高祖道元禪師伝再考一粉飾的記述に関して一	宗学研究	27	3
高橋秀栄	本朝高僧伝の道元禪師伝について	宗学研究	27	3
伊藤秀憲	道元禪師の积尊観	日本仏教学会年報	50	3
中世古祥道	三重県島村氏蔵の道元禪師真筆消息について	傘松	498	3
守屋茂	『道元禪師研究』その後	傘松	496	1
鈴木格禅	道元と南嶽瞞他不得の話について	印度学仏教学研究	34-1	12
高橋富雄	作家の道元解釈	日本歴史	451	12
原田弘道	初期曹洞教団の性格	仏教経済研究	14	5
中尾良信	洞門の渡海僧	傘松	502 { 507	7 { 12
東隆真	小間氏所蔵永平寺三祖三行記の紹介	宗学研究	27	3
伊藤秀憲	正法眼蔵抄口語訳の試み 仏性(2)	駒沢大学仏教学部研究紀要	43	3
伊藤秀憲	正法眼蔵抄口語訳の試み 仏性(3)	駒沢大学仏教学部論集	16	10
杉尾守	正法眼蔵の生成と進化	山口大学研究論叢(人文科学・社会科学)	34	1
横井雄峯	正法眼蔵の英語的表現について 一身心学道の巻を中心として一	愛知学院大学語学研究所紀要	10-1	4
角田泰隆	正法眼蔵における心について(二)	宗学研究	27	3
鈴木祐孝	正法眼蔵弁註の研究	宗学研究	27	3
団野弘之	正法眼蔵謄写本における書入れについて	宗学研究	27	3
佐野文翁	本山版正法眼蔵開版遅延の考察	宗学研究	27	3
水野弥穂子	永平寺懷辨書写本仏性と六十卷正法眼蔵との関係	宗学研究	27	3
西嶋和夫	正法眼蔵全巻の四諦論に基づく分類について(Ⅱ)	宗学研究	27	3
山口茂	春江院所蔵、正法眼蔵写本とその周辺	郷土文化	39-2	1
長谷川三千子	正法眼蔵有時注解(1)	埼玉大学紀要	21	
加藤僖一	良寛自筆の正法眼蔵巻目について	東洋芸林論叢・中田勇次郎先生頌寿記念論集		5

辻口雄一郎	有時の巻における時間について	宗学研究	27	3
東郁雄	諸仏自受用三昧と法身仏一弁道話を中心にして一	宗学研究	27	3
遠藤孝次郎	永平弁道話流通考(統)	印度学仏教学研究	33-2	3
石島尚雄	永平広録の引用に関する一考察 一止観弘決をめぐる一	宗学研究	27	3
斎藤知正	典座教訓についての一考察一行と oikonomia・仏法と経済一	仏教経済研究	14	5
斎藤知正	典座教訓と江渡狄嶺一宗乗と農乗一	江渡狄嶺研究	26	2
江渡狄嶺	典座教訓提話 (昭和11年8月2日～5日)	江渡狄嶺研究	26	2
江渡狄嶺	典座教訓の和訓の後に	江渡狄嶺研究	26	2
東隆真	太祖瑩山禪師(4)～(14)	跳龍	431 441	1 12
佐藤俊晃	石動山信仰と能登瑩山教団	宗教学論集	12	4
佐藤達玄	瑩山清規考	駒沢大学仏教学部 研究紀要	43	3
十束順子	太平記巻25 天龍寺建立之事考(1) 一山門嫩訴を中心にして一	緑岡詞林	9	7
星清	中世日中禅思想交流史の一断面 (7)(8)(9)	文明	43,44 45	3,7 11
大石雅章	禅・律・浄土の興隆と葬祭の変化	中世寺組院織の研究		3
大西龍峯	鎌倉期三論学と禅宗	駒沢大学仏教学部 論集	16	10
島村石翁	福島県重要文化財法灯国師像拝観記	一音成仏	9	6
孫東臨	日僧雪村友梅詩選注	長崎県立国際経済 大学論集	19	1
赤沢英二	正宗寺蔵の雪村筆瀧見観音図一雪 村と佐竹氏の問題に関連して一	国華	1082	4
石田雅彦	鎌倉時代末期茶の普及について 一茶から茶の文化へ一	駿台史学	63	1
西谷正	新安海底発見の木簡について	九州文化史研究所 紀要	30	3
今浜通隆	元亨釈書にみる芸能	国文学(解釈と鑑賞)	50-6	5
石川力山	差別切紙と差別事象について	宗学研究	27	3
石川力山	中世曹洞宗と靈山信仰	印度学仏教学研究	33-2	3
石川力山	中世曹洞宗切紙の分類試論(5) 叢林行事関係を中心として(統)	駒沢大学仏教学部 研究紀要	43	3
石川力山	中世曹洞宗切紙の分類試論(6) 行履物関係を中心として	駒沢大学仏教学部 論集	16	10
竹貫元勝	中世近江における大徳寺派の展開	中世仏教と真宗		12

小野瀬 和 男	長楽寺開創期の禅風について	群馬文化	204	10
小野瀬 和 男	世良田長楽寺の無準師範画像	群馬県立歴史博物館調査報告書	1	3
鈴木 和 子	鎌倉の扁額	東洋芸林論叢・中田勇次郎先生頌寿記念論集		5
小野 勝 年	一渡来僧の生涯—清拙正澄—	東洋芸林論叢・中田勇次郎先生頌寿記念論集		5
高橋 一	沙石集人名索引, 地名・社寺名索引	史料と伝承	10	7
大河内 智 子	建長寺僧籍帳(10)(11)(12)	鎌倉	48, 49 50	4, 8 12
蔭木 英雄	春屋妙葩再論	禅学研究	64	11
平野 宗 浄	雪江宗深禅師の禅風	禅文化	116	4
古田 紹 欽	雪江宗深の語録をめぐって	禅文化	116	4
上田 純 一	薩摩渋谷氏の禅宗受容について	日本歴史	441	2
今泉 淑 夫	桃源瑞仙年譜稿	東京大学史料編纂所報	19	3
玉村 竹 二	鶏鳴を称呼とする五山僧	日本歴史	440	1
広瀬 良 弘	中・近世における曹洞禅僧の活動と葬祭について	宗学研究	27	3
広瀬 良 弘	越中五山派禅林の展開と守護・守護代の支配拠点	国史館大学教養論集	20	3
永島 福太郎	大徳寺大茶湯と禁中茶会—茶道の成立—	淡交	60-1	1
池田 直 一	一休和尚はいつ武蔵国へ来たか	古文幻想	6	8
白井 忠 功	正徹の定家影像讃歌について	立正大学人文科学研究年報	22	3
瀧澤 精一郎	桃青・芭蕉考	野州国文学	34	S. 59. 12
石川県立図書館 加能史料編纂室	天竜寺所蔵加賀国大野荘関係文書について	加能史料研究	1	5
東四柳 史 明	天竜寺所蔵加賀国大野荘関係文書について	加能史料研究	1	5
橋本 操 六	大友義鎮の剃髪と家臣団の動向	大分県地方史	118	6
持田 公 子	庭園の眼差しあるいは生成する庭園	思想	73	9
市木 武 雄	万里集九・用語考(2) 梅花無尽蔵中の漢語について	昭和学院短期大学紀要	21	3
伊藤 克 己	甲斐武田氏の禅宗支配	宗学研究	27	3
大桑 齐	戦国思想史における原理と秩序—五山僧横川景三の思想から—	中世仏教と真宗		12
松原 信 之	大徳寺塔頭庵領と朝倉景隆	福井県史研究	2	3
吉田 清	海蔵院年分大日鑑	花園史学	6	11

熊谷忠興	永平寺六十世臥雲禪師の示寂年代	宗学研究	27	3
桜井敏雄	瑞巖寺・陸奥国分寺一東北の桃山文化一	近畿文化	429	8
大田矢中	曹洞宗の北奥布教と仏師立増	岩手県立博物館研究報告	3	8
奥本武裕	天草における排耶と幕領支配一鈴木正三を中心にして一	仏教史研究	21	9
外山軍治	隠元禪師過招提寺七言律詩について	東洋芸林論叢・中田勇次郎先生頌寿記念論集		5
大谷哲夫	近世禪門における排仏論批判(上) 駁弁道書を中心にして	駒沢大学研究紀要(岩見沢)	20	3
近藤良一	句双紙抄について(その2)	駒沢大学研究紀要(岩見沢)	20	3
橋本芳和	近世初頭の足利学校庠主に関する基礎的研究	政治経済史学	228	7
新井勝龍	江戸期五位史(-)一円山道白の五位思想一	宗学研究	27	3
志部憲一	天桂伝尊の著作について	宗学研究	27	3
錦織亮介	黄檗肖像画家一喜多宗雲と長兵衛一	仏教芸術	158 160	1 5
神原悟	相国寺本列祖像と探幽一門	古美術	76	10
新保哲	盤珪の不生禪と説教方法	宗教研究	263	3
井浦芳信	沢庵和尚鎌倉記の性格一史的分類のための一考察一	学苑	541	1
瀧澤精一郎	南能北秀の偈と良寛	国学院雑誌	86-11	11
西山明美	良寛詩を通しての良寛の書	武庫川国文	25	3
塚田満江	天台禅と半井列一半井桃水研究(5)一	立命館文学	481・482	8
古田紹欽	桃水散聖のことを思う	大法輪	52-11	11
川口高風	上藍天中の無明室録について	禅研究所紀要	14	12
鈴木宗忠	龍沢寺と白隠	禅文化	118	10
西村恵信	白隠さんの著作	大法輪	52-10	10
池田豊人	対訳子守唄	大法輪	52-10	10
寺山旦中	白隠の墨跡	大法輪	52-10	10
重松宗育	白隠さんの世語のこころ	淡交	39-3	3
ジョン・W・ステイヴンス	白隠教団の円相画	東北福祉大学紀要	10	
有馬頼底	禅僧の生涯(2)一誠拙周楞一	茶道雑誌	49-9	9
有馬頼底	禅僧の生涯(2)一盤珪永琢一	茶道雑誌	49-12	12
春田豊一	定光寺開山覚源禪師とその帰依者	郷土文化	39-2	1
鈴木保	土手和田曹洞宗青蓮院について	葦山町史の栞	9	3

梅宮	茂	信夫湖山寺開祖大同妙哲禪師と仏師乗門	福島史学研究	45	5
佐々木	章格	指月印禪師語録にみる指月像	印度学仏教学研究	34-1	12
佐々木	章格	刈谷市立刈谷図書館蔵指月印禪師語録について	宗学研究	27	3
森下	金二郎	森鷗外寒山拾得語注考一尾形仿の語注に即して一	宮城学院女子大学研究論文集	63	12
今西	順吉	瀬石の行人と仏教	比較思想研究	12	2
浅見	洋	鈴木大拙の年譜における誤りと空白	宗教研究	265	9
藤吉	慈海	鈴木大拙と沢木興道	禅文化	118	10
伊藤	克己	大徳寺塔頭大仙院所蔵文書(2)	駒沢史学	33	3
石川	力山	内山愚童	日本仏教史学	20	12
田中	敬信	敲唱会と第二回曹洞宗大会議一明治十四年	宗学研究	27	3
佐藤	悦成	尾張南部地域における曹洞禅の展開について	宗教研究	263	3
佐藤	悦成	逆翁宗順と尾張の曹洞宗	宗学研究	27	3
三崎	一夫	火鈴様見聞記拾遺	瑞巖寺博物館年報	11	12
濱田	直嗣	瑞巖寺の板戸絵	瑞巖寺博物館年報	11	12
堀野	宗俊	瑞巖寺第百三世・善応寺開山通玄禪師小伝	瑞巖寺博物館年報	11	12
〔その他〕					
柳田	聖山	新・禅仏教をゆく 荔支のふるさと	禅文化	115	1
柳田	聖山	新・禅仏教をゆく 第二話枇杷の葉の旅	禅文化	116	4
柳田	聖山	新・禅仏教をゆく 第三話古仏ぞ恋うる	禅文化	117	7
柳田	聖山	新・禅仏教をゆく 第四話磨鏡台の朝	禅文化	118	10
平野	宗浄	雪峰山で考えたこと	禅文化	117	7
真継	伸彦	玄沙の泣きどころ	禅文化	117	7
衣川	賢次	乳源雲門山と新州国恩寺〔中国禅宗史蹟の旅 行程記録より〕	禅文化	115	1
重松	宗育	禅林句集 世界文学の中で輝くもの	禅文化	115	1
重松	宗育	禅林句集 翻訳こぼれ話	禅文化	116	4
桜井	敏雄	禅院の境致一永保寺と定光寺一	近畿文化	430	9
前田	元重	武州金沢金龍禅院の刊行物	三浦古文化	37	6
三山	進	金龍禅院の歴史と彫刻	三浦古文化	37	6
横山	秀哉	能登総持寺伽藍雑考	跳龍	431, 432 433	1, 2 3

中島 皓 象	墨蹟の源流	東洋芸林論叢・中田勇次郎先生頌寿記念論集	5	
寺山 且 中	禪と文化を語る洞門の書と人	跳龍	431 441	1 12
鈴木 格 禪	禪宗の修行	大法輪	52-12	12
東 隆 真	禪宗の年中行事	大法輪	52-1	1
渡辺 正 英	モリ供養と禪宗寺院についての一視点	宗教研究	263	3
志賀 リ ッ 河野 千香子	禪宗と普茶料理	緑ヶ丘学園延岡短期大学紀要	15	
桜井 敏 雄	東福寺	近畿文化	428	7
金 沢 弘	大徳寺名宝展によせて	茶道雑誌	49-4	4
曹洞宗人権擁護 推進本部	曹洞宗の部落問題への取り組み	部落解放	232	7
金 三 友	菩薩道に生きる人びと	禪文化	117	7
大熊 司	縁切寺東慶寺 獅子ヶ谷村「さん」の駆込をめぐって	郷土つるみ	13	9
多田 稔	仏教東漸史の断章	禪文化	117 118	7 10
岡田 長 子	ヨーロッパ禪の現状	大法輪	52-11	11
〔書評・紹介〕				
松尾 良 樹	張錫厚校輯『王梵志詩校輯』	中国文学報	36	10
一色 順 心	吉津宜英著『華嚴禪の思想史的研究』	仏教学セミナー	42	10
石井 修 道	吉津宜英著『華嚴禪の思想史的研究』	駒沢大学仏教学部論集	16	10
永井 政 之	鈴木哲雄著『唐五代の禪宗一湖南江西篇一』	駒沢大学仏教学部論集	16	10
河村 孝 道	鏡島元隆著『道元禪師とその周辺』	駒沢大学仏教学部論集	16	10
吉田 道 興	鏡島元隆著『道元禪師とその周辺』	傘松	500	5
池田 魯 参	山内舜雄『道元禪と天台本覚法門』	駒沢大学仏教学部論集	16	10
鎌田 茂 雄	光地英学著『親鸞教学と道元禪』	駒沢大学仏教学部論集	16	10

〔西尾賢隆編〕